

平成27年度第1回地域医療構想調整会議

地域医療構想について

三重県 健康福祉部 医療対策局

社会保障・税一体改革大綱 (H24.2.17)

病院・病床機能の分化・強化

- ・急性期病床の位置づけの明確化と医療資源集中投入による機能強化
- ・病診連携、医療・介護連携の推進による長期入院の適正化

在宅医療の推進

- ・在宅医療の拠点となる医療機関の役割等の明確化

医師確保対策(配置の適正化)

- ・医師の地域間、診療科間の偏在の是正に向け、県の役割の強化

チーム医療の推進

あるべき医療提供体制の実現に向け、診療報酬及び介護報酬改定、都道府県が策定する新たな医療計画に基づく地域の医療提供体制の確保、補助金等の予算措置等を行うとともに、医療法等関連法を順次改正

医療介護総合確保推進法の概要 (H26.6.18: 成立)

● 新たな基金の創設 (地域介護施設整備促進法等関係)

- ・ 消費税増収分を活用した新たな基金を都道府県に設置
- ・ 医療と介護の連携を強化するため、厚生労働大臣が基本的な方針を策定

● 効率的かつ効果的な医療提供体制の確保

(医療法関係)

- ・ **医療機関は、一般病床及び療養病床の医療機能 (高度急性期、急性期、回復期、慢性期) 等を報告し、都道府県はそれをもとに地域医療構想 (地域の医療提供体制の将来のあるべき姿) を医療計画において策定**
- ・ 医師確保支援を行う地域医療支援センターの機能を法律に位置付け

● 地域包括ケアシステムの構築 (介護保険法関係)

- ・ 在宅医療・介護連携の推進などの地域支援事業の充実とあわせ、予防給付(訪問介護・通所介護)を地域支援事業に移行し、多様化

地域医療構想の内容

1. 2025年の医療需要

入院・外来別・疾患別患者数 等

2. 2025年に目指すべき医療提供体制

・二次医療圏等(在宅医療・地域包括ケアについては市町村)ごとの医療機能別の必要量

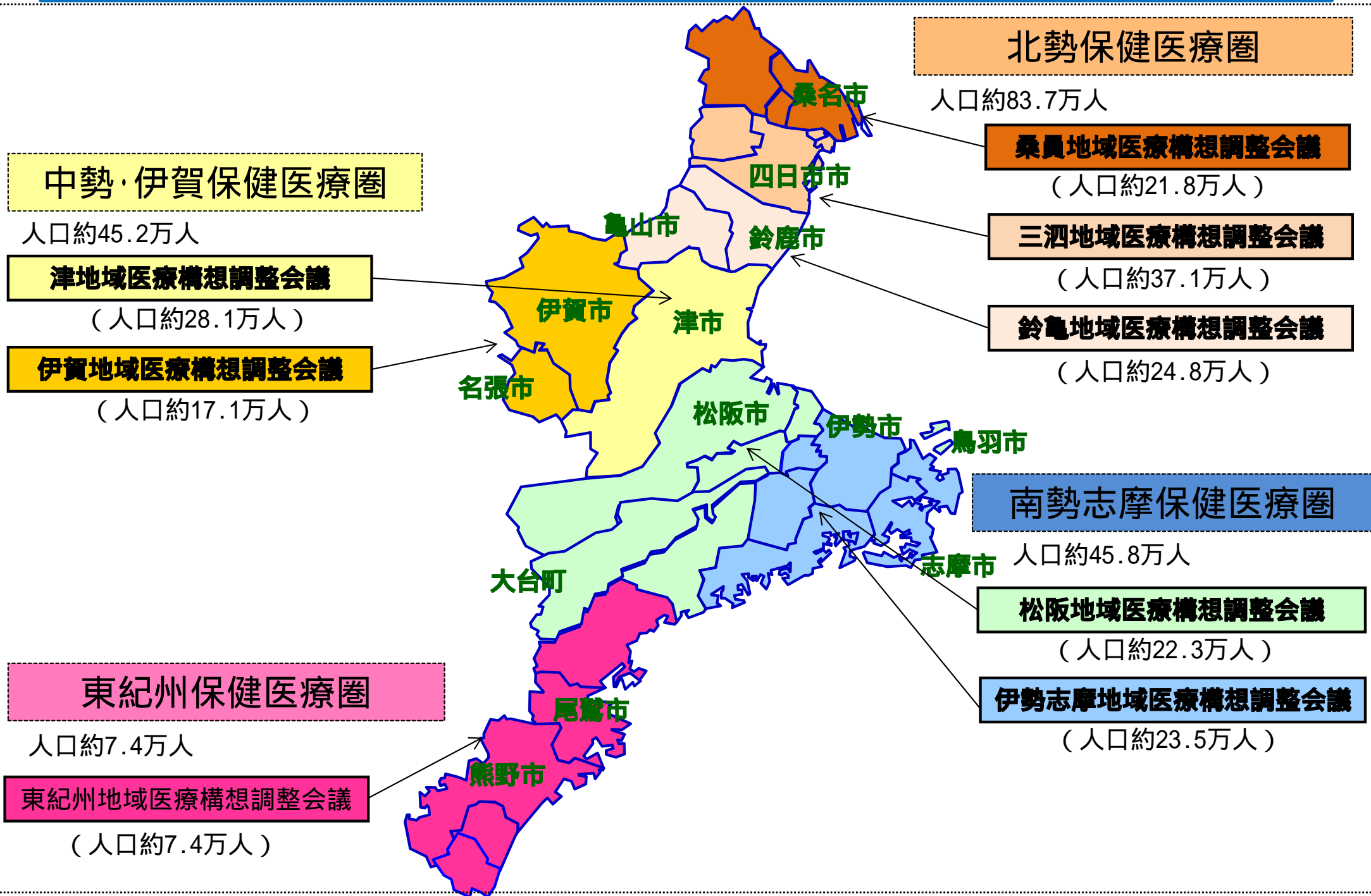
3. 目指すべき医療提供体制を実現するための施策

(例) 医療機能の分化・連携を進めるための施設設備、
医療従事者の確保・養成等

4つの医療機能

名称	内容
高度急性期機能	急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能
急性期機能	急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能
回復期機能	急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能。 特に、急性期を経過した脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の患者に対し、ADLの向上や在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に提供する機能(回復期リハビリテーション機能)。
慢性期機能	長期にわたり療養が必要な患者を入院させる機能 長期にわたり療養が必要な重度の障害者(重度の意識障害者を含む)、筋ジストロフィー患者又は難病患者等を入院させる機能

8つの地域医療構想区域と調整会議



地域医療構想の策定体制

三重県医療審議会

5 疾病 5 事業等関係部会

医療審議会救急医療部会、地域医療対策部会、周産期医療部会、健やか親子推進部会
県がん対策協議会がん対策戦略プラン策定検討部会、県脳卒中医療福祉連携懇話会、県公衆衛生審議会地域・職域連携推進部会、県精神保健福祉審議会、県在宅医療推進懇話会 等進

三重県地域医療介護
総合確保懇話会

基金を活用した
事業の提案

桑員地域医療構想調整会議

三泗地域医療構想調整会議

鈴亀地域医療構想調整会議

津地域医療構想調整会議

伊賀地域医療構想調整会議

松阪地域医療構想調整会議

伊勢志摩地域医療構想調整会議

東紀州地域医療構想調整会議

地域医療構想調整会議委員

桑名地域医療構想調整会議（15名）		三河地域医療構想調整会議（18名）		鈴鹿地域医療構想調整会議（12名）		津地域医療構想調整会議（14名）	
団体	所属	団体	所属	団体	所属	団体	所属
1	桑名医師会	1	四日市医師会	1	鈴鹿医師会	1	津地区医師会
2	いなべ医師会	2	県医師会	2	亀山医師会	2	久居一志地区医師会
3	県医師会	3	県医師会	3	県医師会	3	県医師会
4	県歯科医師会	4	県歯科医師会	4	県歯科医師会	4	県歯科医師会
5	県薬剤師会	5	県薬剤師会	5	県薬剤師会	5	県薬剤師会
6	県看護協会	6	県看護協会	6	県看護協会	6	県看護協会
7	桑名市総合医療センター	7	県立総合医療センター	7	鈴鹿中央総合病院	7	三重中央医療センター
8	いなべ総合病院	8	市立四日市病院	8	鈴鹿回生病院	8	三重大学医学部附属病院
9	長島中央病院	9	四日市羽津医療センター	9	亀山市立医療センター	9	遠山病院
10	青木記念病院	10	小山田記念温泉病院	10	協会けんぽ	10	永井病院
11	協会けんぽ	11	菰野厚生病院	11	鈴鹿市	11	県立一志病院
12	桑名市	12	協会けんぽ	12	亀山市	12	協会けんぽ
13	いなべ市	13	健保組合			13	健保組合
14	木曾岬町	14	四日市市			14	市町
15	東員町	15	菰野町				
		16	朝日町				
		17	川越町				
		18	住民 明日の地域医療を考える住民の会・あした葉				
伊賀地域医療構想調整会議（14名）		松阪地域医療構想調整会議（18名）		伊勢志摩地域医療構想調整会議（18名）		東紀州地域医療構想調整会議（15名）	
団体	所属	団体	所属	団体	所属	団体	所属
1	伊賀医師会	1	松阪地区医師会	1	伊勢地区医師会	1	紀北医師会
2	名賀医師会	2	県医師会	2	志摩医師会	2	紀南医師会
3	県医師会	3	県医師会	3	県医師会	3	県医師会
4	県歯科医師会	4	県医師会	4	県歯科医師会	4	県歯科医師会
5	県薬剤師会	5	県歯科医師会	5	県薬剤師会	5	県薬剤師会
6	県看護協会	6	県薬剤師会	6	県看護協会	6	県看護協会
7	名張市立病院	7	県看護協会	7	伊勢赤十字病院	7	紀南病院
8	上野総合市民病院	8	松阪中央総合病院	8	県立志摩病院	8	尾鷲総合病院
9	岡波総合病院	9	済生会松阪総合病院	9	市立伊勢総合病院	9	第一病院
10	寺田病院	10	松阪市民病院	10	伊勢慶友病院	10	健保組合
11	協会けんぽ	11	松阪厚生病院	11	健保組合	11	尾鷲市
12	名張市	12	大台厚生病院	12	伊勢市	12	熊野市
13	伊賀市	13	健保組合	13	鳥羽市	13	市町
14	伊賀の地域医療を守る会	14	松阪市	14	志摩市	14	御浜町
		15	多気町	15	玉城町	15	紀宝町
		16	市町	16	度会町		
		17	大台町	17	南伊勢町		
		18	大紀町	18	住民 志摩地域医療を考える会		

地域医療構想を実現する仕組み

都道府県知事が講ずることができる措置

病院の新規開設・増床への対応

- ・開設許可の際に、不足している医療機能を担うという条件付け

既存医療機関による医療機能の転換への対応

〔医療機関が過剰な医療機能に転換しようとする場合〕

- ・医療審議会の意見を聴いて、転換の中止を要請(公的医療機関等には命令)。

〔「協議の場」の協議が調わず、自主的な取り組みだけでは機能分化・連携が進まない場合〕

- ・医療審議会の意見を聴いて、不足している医療機能を提供すること等を要請(公的医療機関等には指示)。

稼働していない病床の削減の要請

- ・公的医療機関等以外の医療機関に対して、医療審議会の意見を聴いて、稼働していない病床の削減を要請。
現行の医療法上、公的医療機関等に対しては、都道府県知事が稼働していない病床の削減を命令することができる。

〔医療機関が上記の要請又は命令・指示に従わない場合の措置〕

- ・都道府県知事が勧告を行う。
- ・現行の医療法上の措置(管理者の変更命令や公的医療機関への運営の指示等)
- ・以下の措置を講ずることができる。
 - イ 医療機関名の公表
 - ロ 各種補助金の交付対象や福祉医療機構の融資対象からの除外
 - ハ 地域医療支援病院・特定機能病院の不承認・承認の取消し

平成27年度地域医療構想策定スケジュール(案)

- 平成27年3月31日 国による地域医療構想策定ガイドライン発出
- 4月中旬 隣接県と相談
(和歌山県、奈良県、京都府、滋賀県、愛知県、岐阜県)
- 6月5日 第1回三重県医療審議会
- 7月上旬 第1回地域医療構想調整会議 (県内8地域)
8月~9月 第2回地域医療構想調整会議 (県内8地域)
10月~11月 第3回地域医療構想調整会議 (県内8地域)
- 12月 県議会常任委員会へ地域医療構想中間案報告
第2回三重県医療審議会
- 平成28年1月 パブリックコメント
2月 第4回地域医療構想調整会議 (県内8地域)
- 3月 県議会常任委員会へ地域医療構想最終案報告
第3回三重県医療審議会 (諮問)

今後のスケジュール(案)

- | | |
|----------------------|---|
| 2015年度
(平成27年度) | 地域医療構想策定
10月病床機能報告
介護報酬改定 |
| 2016年度
(平成28年度) | 地域医療構想調整会議
10月病床機能報告
診療報酬改定 |
| 2017年度
(平成29年度) | 次期医療計画策定
地域医療構想調整会議
10月病床機能報告 |
| 2018年度～
(平成30年度～) | 地域医療構想調整会議
10月病床機能報告
診療報酬・介護報酬同時改定(2018年) |

平成26年度 病床機能報告制度 集計結果

三重県計

